

福島みずほと語ろう 神奈川発

第6回オンライン集会

横須賀から平和を考える

2022年1月15日土曜日午後8時開始



呉東正彦 弁護士、原子力空母の横須賀母港化問題を考える市民の会

中川 茂 よろすピースBAND

新倉裕史 非核市民宣言運動ヨコスカ、ヨコスカ平和船団

松本麻里 よこすか非戦手帖

いま米国の原子力空母の唯一の海外母港、横須賀は大きな変化のただなかにあります。昨年秋には対中国を名目とした英空母クイーン・エリザベスの寄港、また豪、蘭、独海軍等の多国籍艦船が次々と寄港し軍事共同演習を行う上での一大拠点港化が進んでいます。また米海軍最新鋭のイージス艦5隻も新たに配備されました。昨年、中国に対する米軍の「航行の自由作戦」は判明するだけで11件、そのうち9件が横須賀所属の艦船が行っています。さらに横須賀所属の「いずも」ではF35Bの離発着艦訓練が行われました。その横須賀の町で、原子力空母の母港

化、日米軍事一体化に対してねばり強い活動にとりくむみなさんと共に平和について考えます。

今回が「福島みずほと語ろう 神奈川発」のZoomウェビナーによる第6回目のオンライン集会となります。ご都合がございましたら、ぜひご参集ください。

日時：1月15日土曜日午後8時から

参加方法：上記QRコードからご登録、又は、下記までご連絡をお願い致します。

参加費：無料

連絡先（担当：久利）

ncgyh455spdtension@yahoo.co.jp